

R3年度 出前講義 講座登録一覧 (※R3年6月更新)

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内 容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
1	教育学部	教授	平 篤志	国際社会論, 地域社会論	国際社会・地域社会の現状と課題を, 具体的な地域(アメリカ, ヨーロッパ, アジアなど)を取り上げて考察する。	一般, 教育関係	応相談	
2	教育学部	教授	永尾智	英語の成り立ち	英語の文法の諸相についていくつかの現象を取り上げて語る。 英語の歴史的成立過程のいずれかの段階について語る。	ことば, 言語としての英語に興味のある高校生	土日祝日, 長期休暇中	パワーポイント, 音声出力可能な パソコン接続環境
3	教育学部	准教授	吉川暢子	子どもの豊かな表現を育む遊び	子どもは遊びの中からたくさんのことを学んでいます。しかし、子どもに「〇〇させる」という行為を大人や教師が押し付けていないでしょうか？そこで、子どもが自ら「やりたい」と思う遊びや子どもの表現について考えます。	保育者, 幼児の親, 親子		講義スタイルではなく実技や演習を伴うワークショップ形式
4	教育学部	准教授	宮本賢作	子どもの健康に関わる環境(運動、生活習慣、メディア)について	最近の子供の体力低下問題、生活習慣の悪化、スマホやゲーム機等について、正しい理解と今後の生活のあり方について考える講義を行います。	小中高校生と保護者	応相談	主として学校保健委員会で保護者も同席で講義を行いたいと思います。
5	教育学部	教授	高橋尚志	科学することの喜び	科学実験とお話により、科学することの意味を考えます。	小学校、中学校、高校生、一般	応相談	
6	教育学部	教授	高橋尚志	表面の科学	物質の表面に光をあてて電子を見る科学 表面物性を実験で見る方法を解説し、生活の中でどう結びつくのかお話しします	中学校、高校生、一般	応相談	
7	教育学部	教授	高橋尚志	真空実験	小・中・高校生向け実験教室	小・中・高校生	応相談	
8	教育学部	教授	高木 由美子	イオン液体の世界	イオン性液体は、化学的・熱的に安定で、液体の温度範囲が広く、蒸気圧が大変低いといった利点があります。その特徴を活かした研究について紹介します。	小学校、中学校、高校生、一般	要相談	
9	教育学部	教授	佐藤明宏	国語の授業のつくりかた	小, 中, 高等学校の国語科教員を対象に、国語の授業の教材研究の仕方, 教材開発の仕方, 学習指導案の書き方, 具体的な発問, 板書, ノート指導の方法等について講義したり, 国語科授業づくりのアドバイスをする。	小, 中, 高等学校の国語科教員	随時	
10	教育学部	教授	小森博文	体の中ではたらく分子について	私たちの体は、目には見えない小さな物質(分子)で構成されており、生命活動はこれらの分子の化学反応によって駆動している。主に、タンパク質のはたらきを通して、生命のしくみについて解説する。	高校生		
11	教育学部	教授	小方朋子	特別支援教育について	教育関係者、保護者、高校生に対して発達障害や特別支援教育について解説	教育関係者、保護者、高校生		
12	教育学部	准教授	松島 充	友達との対話を通して学ぶ算数・数学	友達との対話を通した算数・数学学習を体験します。その体験から、学習における対話の意義について考えます。	小学生, 中学生	応相談	
13	教育学部	教授	上野耕平	児童期におけるスポーツ指導	児童期におけるスポーツ指導の在り方について、スポーツ心理学の観点から説明します。	一般	随時	
14	教育学部	教授	植田和也	人としてともに生きる、自分づくり なかまづくり	(学校で行われている道徳教育や人権教育について)人として他者ととともに生きることの大切さや、人として「したくてもしてはいけないこと」や「したくなくても しなければいけないこと」について考える。	小学生 中学生	応相談	
15	教育学部	准教授	大久保 智生	心理学を学と何がわかるのか				
16	教育学部	准教授	ポール・バテン	第2言語における伝達方略	第2言語(外国語)で話す時に、学習者に必要な伝達方略について授業での指導と評価について説明・紹介します。	小学校から高校まで、一般市民	応相談	
17	教育学部	教授	毛利 猛	高校生のための教育学入門	教育学は、わたしたちの教育経験の反省に根ざした学問です。この講座では、自分が受けてきた教育を「責任ある教育者の立場」から振り返りながら教育学の基礎を学びます。	高校生	応相談	
18	教育学部	教授	山神 眞一	コミュニケーション力を育てる	人と人との出逢いにおけるより良いコミュニケーション力を育てる実技を交えた講義	小学校から高校まで	応相談	
19	教育学部	教授	柳澤良明	教育系への進学を考えている高校生の皆さんへ	教育系への進学を考えている高校生の皆さんに、教員の仕事の中身、教員になるまでの道筋、大学での学修内容、等について語ることで、進学へのモチベーションを高める。	高校生		可能であれば、事前に参加予定者から質問を出してもらった上で、その質問に応答する内容を盛り込みながら話をしたいと思います。

R3年度 出前講義 講座登録一覧 (※R3年6月更新)

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内 容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
20	教育学部	教授	柳澤 良明	学校教育の国際比較－日独比較を中心に－	日本の学校教育と諸外国(おもにドイツ)の学校教育をさまざまな観点から比較することで、日本の学校教育が持っている優れた点や今後改善すべき点について考える。	高校生、一般(青年、壮年、高年)、教員、等		柳澤からの情報提供の後に、参加者との質疑応答や意見交換ができればと思います。
21	教育学部	教授	鈴木 正行	社会科を通して見るこれからの学校の行方	社会や教育行政から学校への要望が多様化・複雑化する中で、学校も地域も保護者も喘いでいるのが現状です。これに対して、社会科に携わる者から見た学校の姿を浮き彫りにし、打開の方向を探っていきます。	学校教員、一般	主に木曜日の午後(都合がつけばそれ以外の時間でも可能)	一部、教員免許講習科目(社会と歴史の教育)などの内容と重なる場合があります。
22	教育学部	教授	櫻井佳樹	教育とユーモア	子どものユーモアを手掛かりに、子どもに関わる教育の魅力や人間にとって教育がもつ意味について考えます。	高校生	6月後半から7月の水曜日、木曜日	なし
23	教育学部	准教授	岡田 涼	やる気の心理学	勉強や仕事など、「やる気」が問題になる場面は少なくありません。やる気とは何か、どうすればやる気が高まるのかについて、心理学を通して考えます。	一般、高校生	応相談	
24	教育学部	准教授	岡田 涼	自尊感情の心理学	自分のことを大事だと思いう気持ちのことを自尊感情といいます。心理学の研究をもとに、自尊感情の特徴について考えます。	一般、高校生	応相談	
25	教育学部	准教授	金網 知征	いじめ問題を考える	いじめの定義やメカニズム、いじめの加害者や傍観者の心理、いじめ防止対策推進法に基づくいじめの予防と対応など、対象に合わせて「いじめ問題」を考えます。	小・中・高校生、一般、教育関係者等	応相談	
26	教育学部	准教授	金網 知征	ネット利用上のモラルとリテラシーを考える	SNS等における誹謗中傷や個人情報暴露、不適切投稿や炎上、犯罪巻き込まれなどのネット媒体問題について、その背景要因を探り、被害者にも加害者にもならないための情報モラルと情報リテラシーについて考えます。	小・中・高校生、一般、教育関係者等	応相談	
27	教育学部	教授	宮崎 英一	初心者のためのプログラミング入門教室	本講座はプログラミングの初学者を対象とした教室です。近年、小学校にプログラミング教育が必修科目となりました。また私たちの身の回りにもAIやIoTといった従来には無かった新しいICT技術があふれています。本講座では、ビジュアルプログラミング等の簡単なプログラミングを通じて、従来の与えられたプログラムを使用するだけでなく、自分のプログラムでコンピュータとの対話が出来れば新しい世界が広がるでしょう。	小学校、一般(青年、壮年、高年)	要相談	個人ごと使用できるコンピュータ及びネットワーク環境
28	教育学部	教授	中住 幸治	カタカナ語・略語について	世の中に氾濫しているカタカナ語・略語について正確な形式、歴史・起源、利点・欠点などを学ぶ。	中・高校生	2月下旬～3月	
29	法学部	教授	山本 慎一	法学部での学びと国際法・国際連合の世界	法学部で学ぶ内容を紹介するとともに、国際法や国連の仕組み、役割などを解説することで、大学での学習や卒業後の進路への意識付けを行い、国際法・国連に対する興味・関心・理解を深めて国際社会における日本の立ち位置を知る。	高校生	相談により決定	国際法や国連を中心とした国際機構の話に焦点を絞ることで、法学部志望者だけでなく、国際系や政策系の学部志望者にも対応可能。
30	法学部	教授	鹿子嶋仁	日常生活と法	水道料金と下水道料金の法的な扱いの相違など、学生でも身近に感じてもらえる素材を用いて、日常生活と法律の世界がどのように関わっているかを実感してもらえる講義。	学生(内容から高校生程度が望ましい)	公務に支障がない範囲で随時	
31	法学部	教授	柴田潤子	独占禁止法入門	価格カルテル、入札談合、下請法、優越的地位の濫用、再販売価格維持行為という独占禁止法の中心的な問題について解説する。	出前講義(高校生)、研修、生涯学習講座が可能		
32	法学部	教授	石井 一也	発展と平和	世界の貧困は、平和を脅かすので、経済発展が必要でしょうか。しかし、それでは、人類が限られた資源を奪い合って、かえって平和を脅かすでしょうか。発展と平和という人類が追求してやまない二つの目標は、果たして同時に達成できるのかを考えます。	小、中、高、一般	不定期(授業や会議のない時)	
33	法学部	教授・学部長	三野 靖	地方自治全般	地方自治に関すること(個別のテーマは要相談)	市民、学生	随時	地方自治に関することで、教員が対応可能なテーマ。個別に要相談。
34	法学部	准教授	吉井匡	犯罪捜査と刑事裁判	犯罪捜査や刑事裁判、裁判員制度などの現状について、対象者の関心に応じて講義する。	中学生以上一般まで	応相談	個人が抱える刑事事件・トラブルに関する質問には応じられません。

R3年度 出前講義 講座登録一覧 (※R3年6月更新)

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内 容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
35	法学部	教授	藤井 篤	現代史を学ぶ意味	現代史とは何か、それを勉強することは私たちにとって何の意味があるのか。戦争や植民地支配の歴史的経験を通して、今私たちに問われていることを考える。	高校生	応相談	
36	法学部	教授	堤 英敬	若者と選挙・政治	2016年から「18歳選挙権」が導入されましたが、若者たちは選挙でどのような行動をとっているのでしょうか。また、政治や選挙をどのように捉えているのでしょうか。選挙や世論調査のデータを用いて検討していきます。	高校生、一般(青年、壮年、高年)	応相談	
37	法学部	教授	堤 英敬	選挙について考える	選挙権を得たばかりの人たち、また、これから選挙権を得る人たちの多くが感じているであろう、なぜ選挙が必要なのか、なぜ投票が大切なのか、どのように投票先を決めたらよいのか、といった疑問について考えていきます。	高校生	応相談	
38	法学部	教授	前原 信夫	銀行の役割・機能について	経済活動における銀行の役割・機能を学ぶことで、私たちの日常生活と金融とのかかわりに対する理解を深めます。	中学生・高校生	応相談	
39	法学部	教授	金子 太郎	政治、経済、国際政治、哲学など	生徒に知りたいことを話してもらって講義する	中・高(小も可)	随時(講義やゼミのない日)。後期は水曜(会議のない日)と木曜。	
40	法学部	教授	平野 美紀	現代の犯罪と犯罪被害者支援制度	現代社会における犯罪や犯罪者の処遇、犯罪被害者支援制度を通して、社会の一面を考える。	関心のある方	応相談	
41	法学部	教授	平野 美紀	死をめぐる自己決定と法的諸問題	死をめぐる自己決定(尊厳死や安楽死)などを通して、医療における患者の意思のあり方、それらにかかわる法律問題を考える。	関心のある方	応相談	
42	法学部	准教授	春日川 路子	民事手続法	民事の争いと民事手続―争いごとを処理する仕組み	中学生から高校生、一般も	8月、9月	
43	法学部	教授	肥塚 肇雄	「自動運転車が街にやってきた！街が変わる、生活が変わる ―小豆島自動運転公道実験の結果から見えたこと―」	2018年3月に小豆島で実施した3大学自動運転公道実験の結果を踏まえ、自動運転クルマ社会になると、街や生活はどのように変わるか変える必要があるかを考えていきます	自動運転に興味関心がある方。 特に対象者はいません	随時	
44	法学部	教授	肥塚 肇雄	「終活と法」	少子高齢社会ではさまざまな法律問題があります。人生の高齢期を迎えますと、相続問題、遺言、空き家問題、お墓の問題等々、生きている限り、悩みは尽きません。これらの諸問題のうち一部になりますが、皆さんと一緒に考えていきます。	どなたでも	11月以降にお願いします	
45	法学部	准教授	辻上佳輝	民法法全般	遺言に関するもの 土地法制に関するもの 等 内容はご相談ください	問いません		
46	法学部	准教授	岸野 薫	違憲審査制について	その制度と実際の運用について	高校生	要相談	
47	経済学部	准教授	緒方 宏海	日本の漁民の神々媽祖と船霊信仰―文化人類学へのいざない	香川県や青森県大間を中心にして日本漁民における媽祖と船霊信仰の諸相、トランスナショナルな信仰の実態を解説するとともに、フィールドワークという文化人類学の核心をなす営みを通して、この学問の面白さを初心者に伝える。	一般、高校生	応相談	
48	経済学部	教授	宮脇 秀貴	ビジネスゲームで経営を体験	ビジネスゲームを用いて、企業を経営する模擬体験を行います。また、特に会計情報の活用の仕方を学ぶ体験となります。	小学校・中学校・高校生・一般	授業その他広報の仕事の関係で変わります。	
49	経済学部	教授	横山佳充	コンピュータによる統計学利用	高校生以下に、コンピュータを用いた統計学の利用の仕方や」その活用方法などをまじえて解説する。	小学校、中学校、高校生	夏季や冬季における生徒などの休暇期間	コンピュータの基本操作ができることが望ましい
50	経済学部	教授	沖 公祐	貨幣の謎	私たちにとって身近なお金＝貨幣の謎を解き明かしながら、経済学の面白さをわかりやすく伝えます。	高校生	随時	
51	経済学部	准教授	大杉 奉代	経営戦略	企業の基本的方向性を設定する経営戦略に焦点をあて、これまでの経営戦略論における論点を提示し、企業の経営戦略に関するさまざまな分析手法について講義を行う。	中学校、高校生、一般(青年、壮年、高年)、企業	要相談	

R3年度 出前講義 講座登録一覧 (※R3年6月更新)

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内 容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
52	経済学部	准教授	高橋 昂輝	移民街の観光地化と都市政策	従来、移民街は移民の居住・生活空間でした。しかし、近年、その特性は変化し、観光地化が進行しています。カナダ・トロント市を事例として、移民街の観光地化とそれに関連する都市政策について講義します。	高校生	応相談	
53	経済学部	准教授	松岡 久美	経営学入門	経営学的な思考法について具体的な事例を交えながらアクティブラーニング形式で学びます。	小学校、中学校、高校生	応相談	要望に応じて取り上げる事例を設定します。
54	経済学部	教授	藤村 和宏	広告からマーケティングを学ぶ	お菓子メーカーのテレビ・コマーシャルを視聴し、その内容の変化からマーケティングの目的の変化を説明する。この説明を通じて、企業におけるマーケティングの役割について理解を促したい。	高校生	通年可能	
55	経済学部	准教授	天谷 研一	ゲーム理論と経済行動	人々の戦略的な駆け引きを分析する学問であるゲーム理論をわかりやすく解説する。模擬取引などの実習を通じて人間の経済行動への理解を深める。	高校生	応相談	
56	経済学部	教授	姚峰	国際観光客地域選択の社会経済要因分析	応相談	一般成人 高校生		
57	経済学部	教授	姚峰	ノーベル経済学賞と時系列関係の因果分析	応相談	一般成人 高校生		
58	経済学部	准教授	藤原 敦志	コロナ・ショックと企業倒産	2020年はコロナ・ショックによって経営危機に陥る企業が多数出た。この授業では、経営危機に陥った企業が取るべき対策を主に金融の視点から見ていく。最終的な手段として「倒産」があるが、それが「企業の死」ではなく「企業の再生」の道となりうることを解説していく。	一般	特に制限なし	特になし
59	経済学部	教授	安井敏晃	保険の仕組み	我々にとってリスク処理に役立つ保険の仕組みについて概説します。 もっとも、保険の得する利用法をお話する訳ではありません。	高校生	後期(10月以降。但しすみませんが、学内業務のため、参加出来ない日があります)	パワーポイントが使用できる環境
60	経済学部	教授	久松 博之	大学で学ぶ統計学	高校数学Ⅰ、数学A、数学Bで学習する内容には大学で学習する統計学の基礎が含まれている。高校数学と大学で学ぶ統計学とはどのように結びついているのか説明する。	高校生	後期	パワーポイントと板書による。パソコン、プロジェクタ、ホワイトボード、マイクを使用。
61	経済学部	教授	持田 めぐみ	初めての『マクロ経済学』 ～モデル分析を体験してみよう！～	新聞やテレビで報じられている経済ニュースを題材として、マクロ経済モデルの分析手法を紹介します。実際にモデル分析を体験することで、世の中の出来事が私たちの経済にどのような影響を与えるか、一緒に考えてみましょう。	小学校高学年～高校生	応相談	モデル分析は、小グループごとに行ってもらいます。大学生と一緒に参加する場合もあります。
62	経済学部	准教授	星野 良明	2次関数のミクロ経済学	大学の経済学部に入ったら一度は学ぶことになるだろう数学を使う経済学(特にミクロ経済学)において、高校の数学の授業で学ぶ内容が経済の分析にどのように活用されるのか、問題演習を通して学びます。	高校生	応相談	
63	経済学部	教授	趙 命来	マーケティング発想を学ぶ	マーケティング発想やマーケティングマネジメントについて学びます。	中学生、高校生	応相談	
64	経済学部	教授	加藤 美穂子	日本の福祉国家システム	日本の福祉国家システムの基本構造と特徴を学びます。特に、社会保障制度の中軸をなす社会保険の諸制度の枠組みと課題を検討します。	高校生		
65	経済学部	准教授	山口 尚美	企業倫理を考える	社会に対して責任ある企業行動とはいかなるものかを多面的に考えていきます。	一般	応相談	
66	経済学部	教授	岡田 徹太郎	政府の役割と経済政策	経済学と経済政策、政府はなぜ必要か、政府の役割、財政政策の課題、金融政策の課題、雇用・労働政策の課題、福祉政策の課題など、依頼のトピックについて分かりやすく解説します。 例： 税、年金、健康保険、雇用保険、所得再分配、労使関係など	小学校、中学校、高校生、一般 (青年、壮年、高年)、公共団体、企業	随時	
67	経済学部	准教授	海野 晋悟	暮らしに役立つ金融・経済に関する知識	つみたてNISAやiDeCoなど、詳しく理解する時間が取れなくて知らないままになっている金融・経済に関する知識はたくさんあると思います。それらをできるだけ分かりやすく講義します。	小学校、中学校、高校生、一般		

R3年度 出前講義 講座登録一覧 (※R3年6月更新)

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内 容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
68	経済学部	准教授	塩谷 剛	イノベーションについて考えてみよう！	近年、「企業や国家の成長にはイノベーションが不可欠である」といったようなフレーズを聞く機会が増えてきたのではないのでしょうか？本講義では、みなさんにとって身近な製品事例を通じてイノベーションとは何かについて考えていきます。	高校生	随時	
69	経済学部	准教授	福村 晃一	社会における競争	社会における様々な競争について、経済学の視点から考える。	高校生	応相談	
70	経済学部	准教授	渡邊 孝一郎	マーケティング・流通って何だろう？	流通・マーケティングの魅力を紹介します。「もし、この世の中に流通がなかったら」「ヒット商品はどうやって生まれるの？」といった事を身近な例を通して学びます。	中学生、高校生	応相談	
71	経済学部	准教授	山崎 隆之	旅行・観光から見る日本の歴史	誰もが「当たり前」に行っている旅行・観光ですが、現代までのおよそ1000年の歴史の中で変化・発展してきました。「江戸時代の伊勢参詣」「修学旅行の起源」を中心にお話します。自分と歴史の接点を考える糸口になればと思います。	中学生、高校生	応相談	実際に「観光学概論」の中で講義している内容ですが、中学生・高校生でも十分理解できます。
72	経済学部	准教授	森貞 誠	SNSマーケティング	企業・個人ともに、SNSやYoutubeを使って情報発信をする時代になりました。企業・行政対象の講座では、SNSを中心としたプロモーション戦略について解説します。高校生向けの講座では、Youtuberやインフルエンサーを例に挙げながら、マーケティングの考え方を紹介します。	一般、企業、自治体、高校生	随時	
73	地域マネジメント研究科	教授	関 庚炫	顧客起点のマーケティング戦略	マーケティングの基礎知識やフレームワークに関する解説を行うことで、顧客起点のマーケティング戦略の意味及び戦略立案過程に関する理解を深める。	マーケティングに興味のある一般の方	10月以降・応相談	
74	地域マネジメント研究科	准教授	佐藤 勝典	社会起業家論	社会的企業を動かすキーパーソンである社会起業家に注目して、社会的企業の持つ「社会性」と「事業性」の視点から講義を行う。貧困、ニートや障害者など社会的弱者に関する様々な社会問題が起きている。これらの問題をビジネスの手法を用いて解決しようとする。	高校生、一般	応相談	講義内容に関心がある
75	地域マネジメント研究科	教授	西中 美和	経営学はどのように使われるのか？何の役に立つのか？	『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら』を参考資料として取り上げ、経営学の考え方（理論）が実際にはどのように適用されるのかを平易に紹介する。その上で、激しく変わる現代において、「マネジメント」とは何か、いかにあるべきか、を考える。	高校生、一般	個別に調整	プロジェクター、スクリーン、マイク
76	医学部	教授	三木崇範	養育環境が子供の脳発達に及ぼす影響 (担当:三木崇範、鈴木辰吾、太田健一)	当研究室の研究データを踏まえ、母子分離に焦点をあてて幼少期の養育環境の重要性を説く。	高校生、大学生、一般	応相談	
77	医学部	教授	三木崇範	アルコールが脳に与える影響 (担当:三木崇範、鈴木辰吾、太田健一)	妊婦が摂取するアルコール(飲酒)により子供に精神神経発達遅滞をはじめ様々な影響をもたらす。これを胎児性アルコール症候群と称している。研究結果をもとに脳の発達に及ぼす影響について概説する。	高校生、大学生、一般	応相談	
78	医学部	教授	山本 融	「こころ」のなりたちを探るーそのメカニズムと調べ方	私たちの「こころ」の住まいである脳がどのようにできているか、どのように調べるのか、どのようなことで病気になり、どのようにして治し方を探っていくのか、概説します。	高校生以上	応相談	
79	医学部	教授	平野勝也	生理学者と学ぶからだの仕組みと不思議 (担当:平野勝也、倉原琳、山下哲生、橋本剛)	4名の教員により、心臓、呼吸、代謝など人体生理学に関する基礎知識を講義する。健康を考える上で生理学の重要性について理解を深める。	中高校生、一般	中高生の夏休み期間中	
80	医学部	教授	平野勝也	生理学者と学ぶ細胞の仕組みと不思議 (担当:平野勝也、倉原琳、山下哲生、橋本剛)	4名の教員により、細胞生物学の視点から人体のはたらきとその仕組みに関する基礎知識を講義する。健康を考える上で生理学の重要性について理解を深める。	中高校生、一般	中高生の夏休み期間中	
81	医学部	准教授	中野 大介	腎臓がどのように尿を作っているか	体における腎臓(生体維持)の大切さと腎臓がどのように尿を作っているかを説明する。	高校生～医師	応相談	
82	医学部	教授	和田健司	暮らしを支える化学	我々の社会と生活に無くてはならないエネルギーや各種製品、環境の保持には、化学が深くかかわっている。こうした化学について、実例を挙げて判り易く解説する	高校生、一般	要相談	要相談
83	医学部	教授	横平 政直	なぜ、人はがんになるのか(がん細胞発生のメカニズム)	正常細胞からがん細胞が発生するまで、遺伝子レベルでの変化に着目し解説します。また、そのような遺伝子変化を起こす要因やその予防についての話も盛り込みます。	小学生から一般の方まで、対象者に合わせて講演内容を調整します。	応相談	
84	医学部	助教	成澤 裕子	病理検査とは	がん検診や病院で行われている病理検査(細胞診、組織診)とはどのようなものなのか解説します。	高校生～一般	応相談	

R3年度 出前講義 講座登録一覧 (※R3年6月更新)

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内 容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
85	医学部	教授	平尾智広	災害と健康管理	南海トラフ巨大地震などの災害発生時に必要となる健康管理の知識を紹介します。個人や家族、社員を守るために、避難所へ避難してきた人を守るために必須の事項です。	どなたでも可能	要相談	
86	医学部	教授	平尾智広	人にやさしい働き方	労働災害、過重労働、過労死から、かけがえのない人を守り、ワークライフバランスを実現し、健康で豊かな社会を実現するために、ともに考えましょう。	どなたでも可能	要相談	
87	医学部附属病院	病院准教授	祖父江 理	臓器提供・臓器移植について	臓器提供に関する啓発です。	主に中高生	要相談	
88	医学部	准教授	角 徳文	精神疾患、認知症など	その病気の特徴、症状、診断や治療など	小学校、中学校、高校生、一般 (青年、壮年、老年)	スケジュールに合えば随時	
89	医学部	教授	白神 豪太郎	麻酔科学, 周術期医学, 集中治療医学, 痛み医学, 緩和医学に関するテーマ (担当: 白神豪太郎、中條浩介、浅賀健彦、山上有紀、別宮小由理、澤登慶治、築瀬賢)	手術の麻酔, 手術による痛みの緩和, 重症患者のケア, 慢性痛, 癌性痛など			
90	医学部附属病院	講師	奥山 浩之	膵がんについて、膵消化管神経内分泌腫瘍について	膵がんについて、膵消化管神経内分泌腫瘍について	一般	要相談	
91	医学部	教授	前川泰子	やさしい身体の動かし方	自力で動けない人の身体を動かす際、人の本来の自然な動きを知ることで、負担を少しでも軽減することができる。その基本的な動きを説明する。	小学校、中学校、高校生、一般 (青年、壮年、老年)	後期	座位、臥位など身体を動かせるスペース
92	医学部	教授	清水 裕子	カンボジア国における学校保健教育を通して国際支援のあり方を考える (担当: 清水裕子)	2017年3月から香川大学が香川県、JICA、カンボジア教育青年スポーツ省と連携してカンダール州における学校保健支援事業を実施している。35年ほど前に内戦を経験したカンボジアが未だ直面している教育課題への、国際的な相互支援のあり方とおし、平和を考える。	小学校、中学校、高校生、一般 (青年、壮年、老年)、企業、教育関係者	随時	プロジェクション環境
93	医学部	助教	西村 美穂	地域でいきいきと生活している高齢者と児童の交流について	引退後も、地域のために役割を持っていいきと生活している高齢者に参加していただき、児童との交流を促す。交流によって、地域社会の中で、互いに繋がり、支え合って生きていることを感じることができるようにする。	小学校4年生以上	5、6、8月に可能	
94	医学部	助教	森河 佑季	認知症とは	認知症をもつ人への理解を目的として、認知症の症状や家族が認知症になったらどのような対応をしていくと良いか等を症例を挙げ、質問しながら講義を行う。	小学5年生以上		5. 6. 8月可能
95	医学部附属病院	講師	石川 かおり	1)たばこの健康被害について 2)静脈血栓塞栓症について	1)タバコの健康被害について(小学生・中学生向け) 2)静脈血栓塞栓症(下肢静脈血栓症と肺塞栓症)について(一般向けの健康講座)	1)小学生、中学生 2)一般	応相談	
96	医学部	教授【寄附講座】循環器・腎臓疾患地域医療学講座	辻 哲平	心肺蘇生とAED	心肺蘇生法とAED的使用方法について説明します	1)小学生・中学生・高校生・大学生 2)教員・管理者 3)一般 4)企業	応相談	
97	医学部附属病院	教授	柴田 徹	①がんについて、②放射線について、③新しいがん治療の進歩について (担当: 柴田徹、高橋重雄)	①がんについて学び、がんを通して命の大切さを知る ②放射線について正しく理解する、③がん治療の進歩。医学・医療について(受講対象者に応じて内容の変更は可能です)	小・中学生から理系・医療系を志望する高校生まで(および保護者可)	応相談	
98	医学部	准教授	宮武 伸行	楽しく学んで、楽しく実践、やさしい健康講座	1)糖尿病のはなし、2)運動のはなし、3)食事のはなし、4)こころのはなし、5)尿検査、便検査のはなし、6)健康診断のはなし	中学生以上	応相談	運動実技のある場合があります。社会人大学院生等の参加の場合もあり。小学生は20分程度から柔軟に対応します。
99	医学部	助教	鈴木 裕美	子育て、非認知能力、ネット依存予防、自分らしく生きるために	1)前向き子育てプログラム(Positive Parenting Program:トリプルP)をもとに、良好な親子関係の築き方、有効なしつけの仕方、非認知能力の伸ばし方、子どものネット依存予防の仕方について学習します。 2)ネット・ゲームのメリット、デメリット、依存の仕組み、よい睡眠のとり方、自分らしく生きるためにできることを学びます	保護者、祖父母、育児に関わる教育・行政の方	応相談	映像設備(プロジェクター等)あり

R3年度 出前講義 講座登録一覧 (※R3年6月更新)

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内 容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
100	医学部	客員教授	塚本 郁子	くすりの効き方・効かせ方	有用な作用を持つ化学物質を「くすり」にするためにどのような事が考慮されているのか、副作用を抑えてその効果を最大限に引き出すためにどのような工夫がなされているのか、等について解説します。薬学、薬剤学、DDSの入門編。	中学生～一般	随時	
101	医学部	客員教授	塚本 郁子	体と気体の関わり-医学薬学における物理化学的視点-	呼吸は生きていくための絶対条件。気体は体の中でどのように働くのか、普段の呼吸、吸入麻酔薬の作用、揮発性物質による中毒と呼気の関係などについて実験結果を交えながら解説します。	中学生～一般	随時	
102	医学部	准教授	新井明治	身近な寄生虫病	アニサキス症や蟯虫症など、現在の日本で問題となっている寄生虫疾患についてわかりやすく解説します。	どなたでも対応可能	日程調整が必要	プロジェクターとスクリーン(少人数であれば大型テレビでも可)
103	医学部	准教授	新井明治	身近な危険生物	いろいろな感染症を媒介する蚊やマダニをはじめ、セアカゴケグモやヒアリなどの有毒生物についてわかりやすく解説します。	どなたでも対応可能	日程調整が必要	プロジェクターとスクリーン(少人数であれば大型テレビでも可)
104	医学部	教授	藤原祐一郎	生体の電気信号	脳や心臓の活動を担う、生体の電気信号についての理解を深める。	高校生以上 理系学生	応相談	
105	医学部	教授	林 智 一	青年期のこころを知る―青年心理学の基礎―	青年心理学の知見をわかりやすく講義する。また、青年のこころの世界がよく反映されていると思われる歌詞を紹介して、解説する。	一般、教育関係者	平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日也可。	会場に、CDを再生できる設備があること。
106	医学部	教授	林 智 一	「支える人」を支える―ケアをめぐる心理学―	医療・福祉・教育などの専門的なケアはもちろん、子育てや家族介護などの身近なケアも含めて、広く「ケア」に関わる臨床心理学の知見を紹介する。ケアすることの意義、カウンセリングをもとにした良好なコミュニケーションのあり方、「傷ついた癒やし手」などの概念について、わかりやすく講義する。	一般、教育・福祉・医療など対人援助に関わる業務に携わっている人、看護系・福祉系などのケアに関わる高校・専門学校・大学の学生	平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日也可。	
107	医学部	教授	橋本忠行	こころの理解と支援	臨床心理学ではこころの理解について「心理アセスメント」という言葉を使います。問題や症状の側面だけではなく、長所や資質のような肯定的側面にも注意を払うべきだという意味が込められています。その実際を体験し、支援につながる方法を考えます。	高校生、地域の市民の方々	応相談	依頼に合わせて調整します
108	医学部	教授	松本 啓子	在宅での暮らしを支えるケア	地域包括ケアシステム構想の進む中、疾患や障害を持ちながら在宅で療養する方は多い。その方々の思いに着目したうえで、在宅療養者とその家族の暮らしを支えるケアについて考える。	一般	随時	
109	医学部	教授	松田 陽子	膵臓がんの病理	難治性の膵臓がんについて一般的な原因や症状、検査、治療方法とともに、自験例の病理学研究を解説します。	高校生～一般	応相談	映像設備(プロジェクター等)あり
110	医学部	教授	松田 陽子	加齢とがん	なぜヒトは年を取るとがんになるのか、またその予防方法や対策について、最新の知見を解説します。	高校生～一般	応相談	映像設備(プロジェクター等)あり
111	医学部	助教	高橋 弘雄	神経細胞の発達の仕組み	私たちの脳では、神経細胞が複雑なネットワークを形成している。神経細胞の発達や、神経回路の形成メカニズムについて、最新の知見を踏まえて概説する。	高校生以上	応相談	
112	医学部	准教授	野口 修司	心理学って何？	「心理学」とはその名のとおり、「心を理解する学問」ですが、その研究の範囲はとても広いです。そこで、心理学における様々な分野の研究から代表的なものをいくつかピックアップし、わかりやすく紹介していきます。	中学生・高校生	応相談	
113	医学部附属病院	看護師長	國方 美佐	すぐにできる！心肺蘇生	一般市民や子どもたちを対象に、すぐに活用できる心肺蘇生法を分かりやすく教えます。父兄のみや、父兄+お子さまもOKです。人形やデモのAEDを使って、心肺蘇生法を経験してみましょう。	小学校、中学校、高校生、一般(青年、壮年、高年)、企業	対象者の希望に応じて応相談	<u>特になし。決定後、個別に対応。</u>
114	医学部附属病院	臨床工学技士長	光家 努	『いのちのエンジニア』～病院で働く臨床工学技士～	病院には、生命維持管理装置(人工呼吸器、人工透析装置、補助人工心臓)など、多くの医療機器があります。それらを操作および点検を行って治療を陰で支えている臨床工学技士を紹介します。	小学校、中学校、高校生、一般(青年、壮年、高年)、企業	対象者の希望に応じて応相談	<u>特になし。決定後、個別に対応。</u>
115	医学部	教授	上野正樹	認知症の病態解明 (担当:上野正樹、千葉陽一)	当研究室の研究データを踏まえ、認知症の病態解明の重要性を説く。	高校生、大学生、一般	応相談	

R3年度 出前講義 講座登録一覧

(※R3年6月更新)

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内 容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
116	医学部	助教	村上龍太	もっとよく傷を治すには (担当:村上龍太)	基本的な創傷治癒学と、臨床経験から家庭での傷の処置を講義する	小学生から一般まで、対象者に 応じて講義します	応相談	
117	農学部	教授	加藤 尚	植物のアレロパシーについて	すべての植物は、他の植物との間で栄養等をめぐる生存競争をしています。植物は、アレロ パシーという方法で、この生存競争で優位にたとうとしています。このアレロパシーについて解 説します。	高校生		
118	農学部	教授	京 正晴	植物細胞の個体発生能力	このテーマは通常の栄養繁殖とは違って、自然界では稀な現象です。しかし培養環境におい てその能力をうまく引き出せれば、新しい育種法や効率の良い遺伝子組換え技術を開発でき るかも知れない、という話です。	高校生以上	講義、実習期間と重ならな い時期	高校生物を履修中または履修済 であること。
119	農学部	准教授	古本敏夫	植物色素の色を変える	植物(花や根、食品や生薬など)に含まれている色素についての話と、酸や塩基を用いて色素 の色が変わる様子を体験する。	小学校、中学校、高等学校	個別に調整します	小学校の場合、内容等により、先 方の責任で安全等の配慮をお願い します
120	農学部	教授	五味剣二	植物科学入門	身近な植物を材料にし、簡単な実験を体験することによって、生物学を魅力的な学問として感 じてもらう。	小学生(3年生以上)	応相談	
121	農学部	教授	佐藤正資	農薬のはなしー食の安全・安心の理解のために	農薬は私達の豊かな生活を担う重要な物質です。本セミナーでは「食の安全・安心」を理解す るために役立つ農薬の話題についてお話します。	中学校、高校生、一般(青年、壮 年、老年)		
122	農学部	教授	山田佳裕	香川の水環境、農業と水、水辺の生物 等	水資源に乏しい香川県の水環境は、他の地域と違った特徴を持っています。水域の生態系や 水質を解説するとともに、農業と水の関係について考えます。	特に制限無	随時	プロジェクター
123	農学部	准教授	小杉祐介	エチレン ― 植物の成熟・老化ホルモンとしてののはたら き	私たちが普段食べている野菜や果物、花瓶に生けて観賞する切り花などは新鮮さがとても重 要です。本講義では、このような園芸産物の鮮度や熟度と、植物ホルモンの1つであるエチレ ンの関わりについて解説します。	高校生	要相談	
124	農学部	准教授	松本由樹	おいしいお肉の向こうには…	鶏肉や鶏卵生産の裏側には、農家・研究者・行政獣医師の皆さんの工夫や苦労のおかげで ある。「鶏の種類」、「鶏を育てる環境」、「鶏の健康を守るために」を知り、現状をお伝えすると ともに最新研究を紹介する。	小学校、中学校	随時	iPadやMESHタグを用いたグルー プワークを実施する。
125	農学部	准教授	松本由樹	おいしいお肉の向こうには…	素材の組み合わせにより吸血ダニを捕殺する技術を開発し、薬剤に頼らず被害低減できた。 生物多様性に配慮しつつ、国際的な捕獲調査が可能となった。全世界で活躍する畜産・獣医 教育での活用事例を紹介する。	高校生	随時	iPadやMESHタグを用いたグルー プワークを実施する。
126	農学部	教授	深井誠一	どうして花は咲くのだろう	私たちの馴染みの深い花たちが季節ごとに咲く仕組みを優しく解説します。	高校生、一般		急なお申し出には対応できないこ とがあります。
127	農学部	教授	深田和宏	身の回りの化学物質	日常生活で使われている化学物質を取り上げ、我々の生活が化学製品の恩恵をどれだけ受 けているかを考える。具体的例として洗剤と甘味料に焦点を当て、その製造法や性質、環境 や健康に対する影響などを説明する。	一般および高校生	応相談	
128	農学部	准教授	杉田左江子	お米の起原、品種改良について	私たちの主食であるお米がどのようにして作物として利用されるようになったのか、また、お米 の品種改良の方法について紹介します。	高校生、一般	応相談	
129	農学部	教授	川村 理	食の安全(食品添加物、残留農薬、放射性物質、カビ 毒、食中毒、身の回りの毒など)	食の安全を脅かす事柄が多く報道されていますが、必ずしも科学的に正しい情報とは限りま せん。科学的に正しい食の安全についてわかりやすく講義します。	高校生以上、一般の方	随時可能。日時や講演内 容・時間については事前に ご相談下さい。	液晶プロジェクターとスクリーンが 必要
130	農学部	教授	田中直孝	微生物から人まで、細胞機能の巧みな仕組みを眺め る	微生物や人などの細胞レベルの解析から分かってきたタンパク質の役割が、細胞の機能に巧 妙に繋がっている様子をアニメーションなどを見ながら紹介します。	高校生から一般	個別に調整します	PCがつながるプロジェクター
131	農学部	教授	田淵 光昭	微生物とヒトとの関わり-発酵食品、病気、バイオテクノ ロジー-	講演では、微生物の基礎、応用、微生物による病気そして最新のバイオテクノロジー(ゲノム 編集)に至るまで幅広く人類と微生物との関わりについてお話したい。	中学生、高校生、一般	応相談	

R3年度 出前講義 講座登録一覧 (※R3年6月更新)

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内 容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
132	農学部	准教授	小林剛	香川県の森林の特徴と植物の生態	香川県の森林の現状と諸問題、里山に生育する植物の生活、竹林の拡大の影響とその対策、ほか	小学生～一般;企業(対象者により内容を調整します)	主として大学の通常カリキュラムの講義実施期間・時間外	
133	農学部	教授	市村和也	おもしろ植物サイエンス実験	本講座では植物から色素を取り出したり、顕微鏡を使って植物組織を観察したり、また植DNAを取り出して目で見てみるなど、植物科学の面白さを体感しつつ遺伝子も身近に感じてもらいます。	小学生(4年生以上)、中学生	前期、夏休み	傷害保険の加入、出前の場合は理科実験室の使用(必須ではない)。
134	農学部	教授	市村和也	植物の機能とバイオテクノロジー	本講義では植物の代表的な生理機能である光合成と、生長やストレス応答と密接に関わる植物ホルモンについて概説します。次に、遺伝子組換え技術が中核となる植物バイオテクノロジーについても紹介します。	高校生、一般(青年、壮年、高年)	前期、夏休み	上記の植物バイオテクノロジーの話に植物に関する授業要素を加えた内容です。
135	農学部	教授	望岡亮介	暑さに負けないブドウの品種改良	地球温暖化により、ブドウの色づきに問題が出てきていますが、栽培ブドウの近縁種の紹介とそれを用いて品種改良した事例紹介をします。	小学校(高学年)、中学校(全年)、高校(全年)、一般成人	個別に調整	
136	農学部	准教授	鳴海貴子	花の咲く仕組みから形づくりまで	花はなぜ咲くのか。市場に流通している花を題材に、花の咲く仕組みから形づくりまでを説明します。	小学生、中学生、高校生、一般(青年、壮年、高年)		
137	農学部	教授	櫻庭 春彦	微生物の世界	微生物は肉眼では直接観察することのできない、きわめて微小な生物です。この微生物の世界を幅広く紹介することがこの授業の目的です。微生物にはどのような種類があるのか、どこに住んでどのように生きているのか、また人間とどのような関わりを持っているのかなどを知り、目に見えない微生物が持つ素晴らしい能力について理解を深めます。	高校生	前期の木曜日、後期の火曜日・水曜日は授業等のため実施が困難	
138	農学部	准教授	柳田 亮	天然発がんプロモーターの化学	天然に存在する植物、微生物、動物由来の発がんプロモーターの構造、活性、作用機構について、			
139	農学部	教授	渡邊 彰	微生物とバイオテクノロジー	微生物は、自然界の物質循環において重要な役割を果たしているだけでなく、食品の製造や廃水処理など、我々の生活にも深く関わっている。本講義では、微生物が持つ多様な能力およびそのバイオテクノロジーについて紹介する。	中学生・高校生	日程調整の上、随時可能。	
140	農学部	教授	小川 雅廣	食品としての希少糖の魅力	希少糖とは何かから始まり、希少糖の性質や食品に添加した場合の作用などについてわかりやすく説明します。	高校生		
141	農学部	教授	木村 義雄	目に見えない細菌を知る	生物は、細菌が進化により獲得した代謝などの生命の基本的な機能を利用して生きている。目で見ることができないため、認識しにくい細菌について、その種類やそれぞれの細菌が有する特徴について概説したい。	高校生から一般	要相談	
142	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	地域強靱化研究センター 副センター長	藤澤 一仁	サイエンスカフェ (担当:金田義行、長谷川修一、野々村敦子)	地球の歴史や四国の成り立ちを知ることにより、自然からの恩恵と災害に備える姿勢、とっさの行動を身に着ける。	小学校高学年～高校生	常時	プロジェクター、スクリーン など 連絡先:藤澤先生 (CC:谷さん)
143	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	特任教授 副機構長 地域強靱化研究センター長 学長特別補佐	金田 義行	減災科学	災害前、災害時、災害後のそれぞれのステージで活躍できる人材育成とシンクタンク機能についての相談をお受けいたします。	中高生含む市民の皆さん	常時	特になし 連絡先:谷さん
144	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	特任教授 副機構長 危機管理先端教育研究センター長	長谷川 修一	地域の災害特性を知ろう	災害から身を守るには、自然災害の知識だけでなく、地域の災害特性を知る必要があります。地域の災害特性は、ある程度地形から知ることができます。災害列島における暮らし方を考えてみましょう。	高校生、一般など、応相談	随時	
145	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	特任教授 副機構長 危機管理先端教育研究センター長	長谷川 修一	地域の災害特性を知ろう	災害にあってからハザードマップ見たのでは遅すぎます。本講座ではご依頼の地域のハザードマップを教材に、なぜそのような災害が想定されるかを、大地の成り立ちから解き明かします。	一般成人、中高校生	応相談	

R3年度 出前講義 講座登録一覧 (※R3年6月更新)

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内 容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
146	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	特任教授 副機構長 危機管理先端教育研究センター長	長谷川 修一	讃岐ジオパーク構想による地方創生	地域への愛着や誇りを持つには、大地の成り立ちから地域の歴史・文化や産業を再評価する必要があります。本セミナーでは魅力やお宝を大地の成り立ちから一緒に再発見する讃岐ジオパーク構想を紹介します。	一般成人、中高校生	応相談	
147	国際希少糖研究教育機構	教授	森本 兼司	希少糖の作り方～砂糖との違い～	希少糖は微生物の酵素によって安価な単糖類を原料にして作られる。希少糖の工程とともに酵素の働きや水との関係について学ぶ。また砂糖との違いについても解説する。	中学生・高校生	随時可能ですが、日時などについては応相談 液晶プロジェクターとスクリーンがあること	
148	総合生命科学研究センター	教授	神鳥成弘	ヒトの体をつくる分子	世の中にあるすべてのものは、分子がたくさん集まってできています。ここでは、体の中で働いている分子の3D構造について易しく説明します。	一般成人、中・高校生	応相談	パワーポイントの上映
149	瀬戸内圏研究センター	教授	一見和彦	瀬戸内海の生物と環境問題	瀬戸内海に生息する微細なプランクトンやアサリなどの生態について紹介すると共に、赤潮や漁獲量の減少など、瀬戸内海が抱える環境問題について解説する	高校生・一般	日程調整による	Power Pointの使用
150	瀬戸内圏研究センター	教授	多田 邦尚	海洋科学、瀬戸内海の環境	①「海の科学」：海水の性質や、そこに生息する生物、さらに海洋の食物連鎖や物質循環について ②「瀬戸内海の環境」：身近な瀬戸内海について、過去の高度経済成長期から現在までのその環境の変化について	小学生(5年以上)、中学生、高校生、一般市民	個別に調整	
151	大学教育基盤センター	准教授	佐藤 慶太	触れてみよう！ラテン語	古代ローマの公用語として広く普及したラテン語はいわゆる「死語」ですが、英語をはじめとする近代語の基盤として、重要な役割を果たしています。そんなラテン語の魅力を紹介します。	高校生以上	随時	
152	大学教育基盤センター	准教授	佐藤 慶太	哲学ってどんな学問？	難しいというイメージがある「哲学」。そもそも一体何をする学問なのか、西洋哲学の歴史に触れながら、分かりやすく解説します。	高校生以上	随時	
153	インターナショナルオフィス	特命教授	徳田雅明	地域のグローバル化：多文化共生社会に向けて	地域のグローバル化が今後ますます進んでいく中で、我々に求められるものは何か。多文化共生社会を作るために必要なことを共に考えます。	高校生以上	随時	
154	インターナショナルオフィス	教授	ロン リム	瀬戸内・香川県の「美漁」や「水中の汚染物」	SDGs目標14「海の豊かさを守ろう」を背景に、瀬戸内・香川県の「美漁」や「水中の汚染物」等を紹介し語り合う。主に、瀬戸内にスノーケル(素潜り)して水中で撮影した写真・動画を資料として行う。	小中高校生、専門学校生、大学生、一般人、企業、行政等広い対象に対応可能	随時(要相談)	プロジェクターとスクリーン * * また、水中写真(A3サイズ、30点程度)の展示が可能 * * *